

[Ecology Miyazaki 2019 AUTUMN]

eCOみやざき

環境ひむか

No.106

2019 秋号

地球に優しい
商品を選びましょう！

環境
保全

自然
保護

[延岡市牧町など]

延岡市・友内川重要生息地

自然環境に配慮した河川管理や工夫で、
人と希少な動植物が共生できる川へ！

地球に優しい商品選びをしよう！

グリーンコンシューマーって、なに？

グリーンコンシューマーを訳すと「緑の消費者」。転じて、環境に配慮した商品を選んで購入する人のことをさします。たとえば、トイレットペーパーは再生紙を、野菜はパック詰めではなくバラ売りを買う。今日の買い物から始めてみませんか？

買い方を変えて、社会を変えよう

環境に優しい商品を買う人が増えれば、お店が扱う商品や販売方法にも環境の視点が取り入れられます。すると商品を作るメーカーにも環境優先の意識が根つき、やがては社会の流れを変えることにつながるのです。

環境ラベル、知ってる？

環境ラベルとは製品やサービスの環境情報を伝えるもので、製品や包装ラベル、製品説明書などに記されています。私たち消費者が選ぶ時の目印になるマーク。ぜひ覚えておきたいものです。

循環型社会を推進するために、環境にやさしい製品の消費を推奨しています！
日々の買い物で、誰でも、むりなく環境保全に取り組みます。あなたも始めてみませんか？



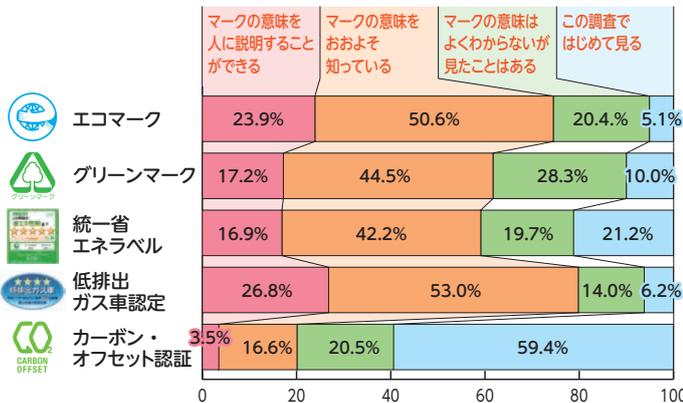
グリーンコンシューマーの買い物10の原則

1. 必要なものを必要なだけ買う
2. 使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選ぶ
3. 容器や包装はないものを優先し、次に最小限のもの、容器は再利用できるものを選ぶ
4. 作るとき、買うとき、捨てるときに、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
5. 化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
6. 自然と生物多様性をそこなわないものを選ぶ
7. 近くで生産・製造されたものを選ぶ
8. 作る人に公正な分配が保証されるものを選ぶ
9. リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
10. 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ

参考資料：「グリーンコンシューマーの買い物10の原則」 NPO法人環境市民

環境ラベルの認知度

サンプル数：2,397



出典：『消費者アンケート調査（1次調査）の結果（速報）
グリーン・マーケット+（プラス）研究会（第2回）平成23年6月9日』環境省

主な環境関連マーク



●エコマーク

環境への負荷が少なく、環境保全に役立つものに表示



●グリーンマーク

学習帳やトイレットペーパーなど古紙を原料に利用した紙製品に表示



●統一省エネラベル

エアコンや冷蔵庫、テレビなどの省エネ性能を表す表示



●低排出ガス車認定

自動車の排出ガス低減レベルを表示



●カーボン・オフセット認証

温室効果ガスの排出量を埋め合わせにより削減している商品等に表示

参考資料：「かがやけ！みんなのエネルギー」経済産業省資源エネルギー庁ホームページ



宮崎の豊かな自然を次世代に残すためには、資源の効率的な利用が欠かせません。そのための取組の一つとして、県では、みやざきリサイクル製品を認定しています。

この制度は、廃棄物を再生利用した製品や、安易に捨てられてしまいがちな資源を有効利用して作られた製品について、安全性等の基準により認定することで、県民や事業者の皆様が安心してお使いいただき、一層の利用拡大を図っていくものです。土木建築資材や、農業資材、燃料資材等が認定されています。

循環型社会の実現に向けて

みやざきリサイクル製品認定制度が始まっています

令和元年度みやざきリサイクル製品の認定証交付式が行われました

10月17日に、認定証交付式を行いました。

火力発電等で石炭を燃やした際に発生する、焼却排ガス中に浮遊する灰を利用した再生コンクリート製品や、建物の解体により発生するコンクリート等を再生した土木建築資材、肥料や飼料等、今年度は12社の76製品を認定しました。

県内の様々な企業が、環境に配慮した製品作りに取り組んでいます。



みやざきリサイクル製品認定制度

検索

委託した産廃処理業者が不法投棄などを行った場合は、事業者のみならず撤去命令を受け、撤去費用を負担させられたり、社会的信用を失墜する恐れがあります。

優良産廃処理業者認定制度とは、財務体質や事業の透明性など通常より厳しい許可基準をクリアした産廃処理業者を、都道府県や政令市が認定する制度で、優良な産廃処理業者を選びやすい環境をつくることで、業界全体の資質向上と産業廃棄物の適正処理を促進しようとするものです。



産業廃棄物の適正処理を進めましょう

事業者のみなさんには自らの産廃を適正に処理する責任があります。この責任は処理を委託する場合でも免れません！

優良産廃処理業者認定制度をご存知ですか？

事業者のみなさん

宮崎県優良産廃処理業者認定制度について

優良認定を受けると、通常5年間の許可の有効期限が7年間に延長され、許可証に優良認定マークが追加されます。宮崎県が認定する優良産廃処理業者の一覧は宮崎県のホームページで確認することができます。



▶許可証のイメージ



フードバンク活動 宮崎でも広がっています

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を集めて、必要としている場所に無償で提供する活動。それが「フードバンク」です。

食品ロス削減の 取組みとしても注目

賞味期限しょうみきげんの関係や商品の印字ミス等で通常販売ができなかったり、家庭で購入されたものの期限切れとなったりして廃棄はいきされる食品のことを「食品ロス」といいます。一般家庭や企業等から余剰食品を提供してもらい、必要としている人や場所へ届けるフードバンク活動は、食品ロスを減らすための有効な手段の一つでもあります。

「食品ロス削減推進法」が 施行されました

「食品ロスの削減の推進に関する法律」(略称:食品ロス削減推進法)が10月1日に施行されました。これからは国をあげて削減への取組が始まります。



11月17日に フードバンクイベントを開催!

宮崎県は、食や健康を考えるイベント「Karada Good Miyazakiフェスタ2019」において、フードバンクイベントを実施します。この機会に、ご家庭に眠る食品をぜひお持ちください。県内の子ども食堂や福祉施設等に無償提供いたします。

●日時：令和元年11月17日(日)

9:45～16:00

●会場：JA・AZM

《寄付可能な食品》

※下記すべての条件を満たす食品

- 未使用・未開封のもの
- 賞味期限が1か月以上残っているもの
- 常温で保存できるもの
(たとえばレトルト食品、缶詰、お米、お菓子等)

ストップ! 廃棄物の野外焼却

家庭ゴミ等の野外焼却は、法律で一部の例外を除き禁止されています。

ゴミを 燃やしてはいけません

野外焼却のような低い温度での燃焼は、ダイオキシン等有害物質の発生原因となります。

また、煙が家の中に入ったり、洗濯物についたり、周辺の生活環境に悪影響を及ぼすことがあります。

違反者には罰則があります

違反すると、5年以下の懲役、もしくは1千万円(法人は3億円)以下の罰金、またはこれらの併科に処せられる場合があります。



例外となるもの

- 廃棄物処理法の処理基準に適合した焼却施設で焼却する場合
- 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却
- どんど焼きなど、社会慣習上または宗教上の行事を行うために必要な焼却
- たき火、その他日常生活を営むために通常行われる焼却であって軽微なものの

※焼却の際には、ビニールやプラスチックが混ざらないようにしてください。

※上記の場合であっても、周辺の生活環境への影響が認められる場合には、焼却を中止していただくことがあります。

環境みやざき推進協議会だより



宮崎県環境改善推進大会

10月18日(金)、ニューウェルシティ宮崎において、県民、事業者、行政等が協働し、環境に対する認識を高め企業の環境改善及び地域の環境保全を積極的に推進し、県民の健康と生活の向上に貢献することを目的として「第36回宮崎県環境改善推進大会」を開催しました。



内容

第36回優秀従業員表彰 (敬称略)

- ・湯川建設株式会社 (延岡市) 椎葉伸二
- ・宮崎ガス株式会社 (宮崎市) 浜砂孝義

環境保全に関する研究・事例発表

- ・王子製紙株式会社 (日南市)
「焼酎粕等の有機廃液の有効処理方法「宮崎モデル」について」
- ・株式会社新菱 (鹿児島県霧島市)
「株式会社新菱の取組みについて」

特別講演

「環境落語と笑いの絶えない家族噺と落語」
三遊亭わん丈 氏

クラフトバッグ作成講座

みやざきマイバッグキャンペーン期間中の10月11日(金)に、宮崎県立図書館にてクラフトバッグ作成講座を行いました。

クラフトバッグとは、平らなクラフトテープを組込みながら編んで行きますが、紙とは思えない程の強度があります。今年も、20名の参加者が楽しみながらマイバッグを作られていました。地球温暖化防止のため、レジ袋削減に取り組みましょう。



ウォームビズを心がけましょう

実施期間: 11月1日~3月31日

ウォームビズとは、暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによりCO²の発生を削減することが目的です。環境省では、暖房中の室温は「19℃を目途に過度にならないよう適切に調整に務める」という方針を定め協力を要請しています。ウォームビズはあくまでも適切な暖房使用を呼びかける取組です。

11月はエコドライブ推進月間です

エコドライブとは、環境に配慮した自動車のしよることです。具体的にはやさしい発進を心がけたり、無駄なアイドリングをやめるなどして、燃料の節約に努め、地球温暖化に大きな影響を与える二酸化炭素の排出量を減らす運転の事を指します。一人ひとりの心がけが大切です。



環境みやざき推進協議会のご案内

環境みやざき推進協議会は、県民、事業者、行政等が協働して宮崎県域における地球温暖化防止等に関する様々な取組を推進しています。活動に御賛同いただける方の入会をお待ちしております。

会員募集中

会費無料

環境みやざき推進協議会事務局
TEL. 0985-51-2077 FAX.0985-51-2086
E-mail:koueki@miyazaki-kankyo.or.jp

ともうちがわじゅうようせいそくち
延岡市・友内川重要生息地

のべおかしまきちよう
延岡市牧町など

はいりよ
自然環境に配慮した河川管理や工夫で、
きしょう きようせい
人と希少な動植物が共生できる川へ!

延岡市の牧町、二ツ島町、無鹿町を流れる友内川。
2019年3月に宮崎県の重要生息地に選ばれました。



生活排水などによりコアマモが減少した友内川の自然再生への取り組みが行われています

近代農業施設と環境保護、
両立の難しさ

延岡市の北東に位置する友内川は、清流、北川の支流で延長約1.7km。豊かな生態系を有する河畔林や、大正時代に造られた農業用排水路の稲田川があり、それぞれが友内川の生態系を支えています。「数年前に稲田川がコンクリートでおおわれたことにより、田んぼの泥などが直接友内川に流れ込むように。そうすると、アカメの稚魚が生息するコアマモは砂地を好むのでその数も減ってしまったのです。」とリバーパル五ヶ瀬川の館長・土井裕子さん。その状況を改善するため、国土交通省が友内川と稲田川の合流点に礫間接触酸化浄化法などを取り入れたL字型の堰を造りました。その中にシジミを撒いたり、竹炭とカキ殻を入れた袋を入れ替えるなどの維持



リバーパル五ヶ瀬川館長
土井 裕子さん

管理を宮崎県河川課、延岡土木事務所、延岡市、地元土地改良区や漁協、自治会、東海中学校などと連携して進めています。

「友内川には世界レベルの研究者が驚くような生態系が残っています。知れば知るほど自然の不思議さに感心させられますし、環境から見た農業のあり方も考えさせられます。」と土井館長。



竹炭とカキ殻を入れた袋の入れ替え作業風景

散策できるよう整備された遊歩道は動植物の観察にはもってこいの場所です



自然保護推進員

私の自然保護活動



田中 芳典 さん

延岡の豊かな自然の恵みを 後世につなぐ

NPO法人金堂ヶ池を美しくする会に所属し、ブラックバスの駆除を毎月行っている田中芳典さん。環境保全のために西階公園金堂ヶ池に生息する特定外来生物で外来魚のブラックバスを毎年4月～11月の間、月2回、釣りによる駆除作業をおこなっています。「釣りあげたブラックバスは終了後に計量・集計して統計をとっています。年々、漁獲量が増えてきていますが池に生息するブラックバスは減ってきているのではないかと推測しています。」と田中さん。駆除活動に参加した当初は、50cmものブラックバスを釣りあげたこともあるといいます。「金堂ヶ池を守ろうという思いが地域にも浸透し、民間企業の協力により池の水質浄化のための電機装置が設置され24時間駆動しています。このように様々な支援によって金堂ヶ池が元の姿になるように活動の輪が広がることは嬉しいことです。」田中さんは4月から6月の大潮の日にクサフグの群れが産卵する様子を見学する「クサフグ産卵観察会」のアテンドもおこなっています。環境保護活動が田中さんのライフワークの1つになっています。



◀クサフグは、体長10cm～15cm程とトラフグ属の中では最も小型。観察会は毎年5月下旬に開催されます。日程については延岡市のホームページで確認してください。



▲鮮やかなマゼンタにブルーが美しいクサギの実



▲昔はエノミを鉄砲の玉にして遊んだと土井さんのお父様が話していたそう



▲イベントを通して子どもたちが川との上手なつき合い方を学べるように工夫しています

遊歩道を歩くとあちこちに 小さな宝物を発見!

友内川の周囲2.4kmにわたり遊歩道が整備され、だれでも気軽に散歩できます。リバーパル五ヶ瀬川から友内川水門を東に見ながら田んぼ沿いの遊歩道へ。早速干潟が見えてきます。「小さい穴がたくさん見えますね。あそこにはカニがいます。多いのはアシハラガニ。ハクセンシオマネキもいて、上流にはシオマネキもいます。他にヨウジウオやチワラスボ、チクゼンハゼなどのハゼもいます。」

干潟の北には河畔林があります。「ミサゴが枝に止まっていますよ。一組つがい住んでいてボラなど

魚だけを獲ります。カモはそれを知っていてミサゴが群れに突っ込んでも、のんびりしています。」

このように遊歩道からは動物だけでなくハマボウやハマナツメ、黄色い実をつけるツルウメモドキ、エノキ、オギ、アシ、イタドリ、エゴの木などを見ることが出来ます。「ハマボウの根にはエビカニの巣があり、それらを食べる小魚が集まります。その様子は日本版マングローブともいわれます。」

友内川は海水と淡水が混ざる汽水域なので豊かで多様な生態系があります。コアマモが秋にかけて育ち、その中にあるエビを食べるアカメの稚魚が集まる。そして体長が15cmほどになると海へ出ていく、誰が教えたわけでもないのにそうするのです。



▲カモや水の美しい場所に住むといわれるアオサギを見ることができます

ここは「平成9年の河川法改正で、堤防を造る際には河畔林を考慮する、計画には地域住民の意見を取り入れるなどが決まり友内川の生態系への配慮につながるようになりました。」

「自然環境を守るには官民一体での協力が不可欠です。私たちは地域住民としてできるかぎりのことを行おうと思います。」今後の活動にも注目です。

インフォメーションスクエア



イベント名	日時	内容	場所	お問い合わせ・お申込み
木製カレンダー作り教室	11月30日出～ 12月1日(日)	あなただけのオリジナルカレンダーを作りませんか。 募集人数:小学生～、30名 参加費:材料代500円、食費3食1580円、宿泊大人1070円、子ども200円、シーツクリーニング代200円	森とのふれあい施設・森の科学館 (宮崎県林業技術センター内)	森の科学館 (宮崎県林業技術センター内) ☎0982-66-2004 ※実施日より約1ヶ月前から受付開始
門松づくり教室	12月22日(日)	門松立ててお正月、家族単位で製作 募集人数:小学生～、40家族 参加費:材料代一家族1000円	(美郷町)	
クリスマスリースづくり教室	11月17日(日)	遊学の森から入手できる木の実、カズラなどを材料に使いクリスマスリースなどを作って楽しみ、森の恵みに感謝する。 募集人数:大人・子ども40名 参加費:無料		
門松づくり教室	12月22日(日)	門松の由来、松、竹等が使用される理由などを学ぶとともに、門松づくりを体験することにより、伝統文化や森の恵みに理解を深める。 募集人数:30名 参加費:無料	川南遊学の森 (川南町)	(公社)宮崎県緑化推進機構 ☎0985-31-7759 ※開催月の約2ヶ月前から受付開始
腐葉土づくり体験教室	1月19日(日)	遊学の森の「落ち葉」で、良質な腐葉土づくりを体験し地域での緑化活動や自然の恵みに理解を深める。 募集人数:大人・子ども30名 参加費:無料		
すまいる家族大集合Ⅰ	11月17日(日)	ファミリーキャンプで家族の絆を深めましょう! 参加人数:家族15組 参加費:小学生以上1人700円、園児350円		
むかばきひとり旅Ⅱ	11月30日出、 12月1日(日)	自然の家までのひとり旅。冬の大自然を舞台に2日間の大冒険です。 参加人数:小学1～3年生50名 参加費:2800円(むかばきまでの交通費別途必要)	宮崎県むかばき青少年自然の家 (延岡市行藤町)	宮崎県むかばき青少年自然の家 ☎0982-38-0272 ※実施日より1ヶ月前から受付開始
ハンドメイド塾Ⅱ ～ザ・にっぽんのお正月～	12月15日(日)	手作りのお正月飾りで新年を迎えましょう 参加人数:大人・子ども50名 参加費:高校生以上890円、小・中学生880円、小学生未満750円		
チャレンジ山楽態Ⅱ～新春編～	1月5日(日)	むかばき山登山でさわやかな汗をかきましょう 参加人数:大人・子ども60名 参加費:無料(登山弁当を注文の場合、小学生以上570円、園児420円※変動あり)		
はじめての草木染め	11月17日(日) 10:00～15:00	下地処理から染色まですべての工程を体験的に学ぶ初心者向けの草木染め講座です。やさしい自然の色と模様で自分だけのオリジナルグッズを作ります。 参加人数:小学生以上20名 参加費:無料 ※申込受付～11月3日(日)	宮崎県総合博物館 (宮崎市)	
たんすけ 丹助岳に登って環状岩脈を 観察しよう	11月23日出 10:00～12:00	丹助岳は、環状に貫入したマグマが冷えて固まった環状岩脈の一部です。登山を楽しみながら、約1500万年前のマグマの活動について学習します。健脚向きです。 参加人数:小学生以上20名(小学生は保護者同伴) ※申込受付～11月9日(土)	たんすけ 丹助岳 (日之影町)	宮崎県総合博物館 ☎0985-24-2071 ◎申込み方法はホームページで確認を
これから始める バードウォッチング	11月24日(日) 10:00～12:00	初心者のための野鳥観察講座。神宮の森で野鳥観察の仕方を学びます。 募集人数:幼児以上20名 参加費:無料 ※申込受付～11月10日(日)	神宮の森 (宮崎市)	

県の環境教育関係窓口のご案内 (相談窓口)

環境分野担当窓口	課・担当	電話番号 (直通)
環境全般	環境情報センター	☎0985-23-0322
地球温暖化 省エネルギー・ 新エネルギーなど	環境森林課 温暖化・新エネルギー対策担当	☎0985-26-7084
森林環境教育	環境森林課 豊かな森林づくり担当	☎0985-26-7153
ごみ減量 リサイクルなど	循環社会推進課 企画・リサイクル担当	☎0985-26-7081
水環境保全	環境管理課 水保全対策担当	☎0985-26-7085
野生動植物、 自然保護など	自然環境課 野生生物担当	☎0985-26-7291

宮崎県環境情報センター

環境学習なら宮崎県環境情報センターへ



宮崎県立図書館1Fにある宮崎県環境情報センターでは、環境に関する資料の閲覧ができるほか、環境教材の貸出や環境保全アドバイザーの派遣、リサイクル工作などの環境講座や出前研修、次世代エネルギーパークの見学受付なども行っています。

利用時間	9時～19時
休館日	月曜日(祝日の場合、翌日以降の最初の平日)、年末年始、図書館整理及び特別整理期間
住所	〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚 3-210-1 宮崎県立図書館1F TEL0985-23-0322 FAX0985-26-4720
E-mail	kankyojyoho@coral.ocn.ne.jp
H P	http://eco.pref.miyazaki.lg.jp/center/

「ecoみやざき」に関するご意見・ご感想をお聞かせください

[発行・お問い合わせ先]

宮崎県環境森林部 環境森林課

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
TEL.0985-26-7084 FAX.0985-26-7311

環境みやざき推進協議会

(事務局:公益財団法人宮崎県環境科学協会内)
〒880-0911 宮崎市大字田吉 6258-20
TEL.0985-51-2077 FAX.0985-51-2086



みやざきの環境ホームページアドレス <http://eco.pref.miyazaki.lg.jp/>

